

## LAG ジェット

## E-1007RC

ID: 40VJ10070

## 特徴

- ソルベントインクジェットプリンタ用メディアです
- 高透明ポリエステルフィルム厚み 125 $\mu$ m を基材に使用しています
- 再剥離性、易剥離性に優れています
- 平滑なガラスへ粘着剤が自ら拡がり施工が容易です
- ガラス装飾用途に適しています
- 内貼り専用フィルムです
- 寸法安定性に優れています

## 用途

屋外短期・屋内

## 規格

1,370mm × 30m巻

## 製品構成

表面基材	ポリエステルフィルム 125 $\mu$ m / 透明
粘着剤	シリコーン粘着剤 / 透明微粘着
剥離材	剥離フィルム / 透明ポリエステルフィルム 50 $\mu$ m

重量: 258.0g/m<sup>2</sup> (剥離フィルムを含む)

## 特性値

試験項目	単位	実測値	被着体	試験方法
貼付 30 分後粘着力	N/25mm	0.04	ステンレス	リンテック法
貼付 24 時間後粘着力	N/25mm	0.04	ステンレス	リンテック法
貼付 30 分後粘着力	N/25mm	0.03	ガラス	リンテック法
貼付 24 時間後粘着力	N/25mm	0.03	ガラス	リンテック法
ボールタック	No.	2 未満	—	J.Dow 法
保持力	秒	NC 30000	ステンレス	リンテック法



## リンテック法

粘着力試験方法：試験機 ロードセル型引張試験機、剥離角度 180°

試験環境 23℃ 50%RH、剥離速度 300 mm/min

貼付圧力 2kgのゴムローラーで 1 往復

被着体：ステンレス板 (SUS304 #360 番研磨仕上げ)

保持力試験方法：角度 0°、試験環境 40℃、貼付面積 25 mm × 25 mm、

貼付圧 2kg のゴムローラーで 5 往復、静止荷重 9.8N

被着体：ステンレス板 (SUS304 #360 番研磨仕上げ)

各特性値の前にアルファベット 1 文字もしくは 2 文字で表記されている用語

B: 基材破壊 Cf: 凝集破壊 At: 界面破壊 Zip: ジッピング NC: ずれなし

## フィルム特性

項目		単位	実測値
破断強度	MD	N/25mm	427
	CD	N/25mm	634
破断伸度	MD	%	120
	CD	%	89

## 光学特性

項目	単位	実測値
紫外線透過率	%	76.6
可視光線透過率	%	92.2

## 材料組み合わせ例

用途別弊社推奨ラミネートフィルム 『LAGプロテクト』

◀ガラス装飾用途(内貼り)▶

品番	基材	風合い	厚み (μm)	規格 (mm × m)	UV カット	用途
ウインターリアプロテクト50UH	ポリエステルフィルム	グロス	50	1,090 × 50 1,250 × 30 1,350 × 30	なし	屋内用
G-044EN25	ポリエステルフィルム	グロス	25	1,090 × 50 1,250 × 30 1,350 × 30	なし	屋内用
G-033EN100	ポリエステルフィルム	グロス	100	1,090 × 50 1,250 × 30 1,350 × 30	なし	屋内用

\*組み合わせのラミネートによっては耐候性、耐久性(使用可能期間)が低下する場合があります。

## ご注意

- 本資料に記載されている数値等は、弊社の試験結果に基づくものであり、保証するものではありません。実際の用途に適合した事前の検証をお願いします。
- 購入後は 1 年以内に使用してください。
- 突合せや同一面で使用される場合は、同ロットをご使用ください。
- 屋内用フィルムなので屋外ではご使用にならないでください。
- 特殊な用途にご使用の場合は、あらかじめご相談ください。



リンテック株式会社

●本社 〒173-0001 東京都板橋区本町 23-23

お問い合わせは、建装材営業部 〒112-0004 東京都文京区後楽 2-1-2  
TEL. (03)3868-7733 FAX. (03)3868-7755  
E-mail: lag@post.lintec.co.jp

<http://www.lintec.co.jp>

## ◇保管方法

- ・ 保管される場合は、高温・低温・多湿を避け、必ず袋に入れて宙吊りにし、直射日光が当たらないように保管してください。
- ・ 至近距離からの蛍光灯照射などは避けてください。
- ・ 推奨環境：温度 10℃～30℃、湿度 70%RH 以下  
低温、高温条件下では、粘着力、保持力が低下しがれやすくなります。
- ・ 水分、薬品などがつかないようにし、衝撃は避けてください。

## ◇出力・加工について

- ・ メディアの出力面に直接手で触れないようにしてください。皮脂、油分、汚れ、傷などがプリント品質不良の原因となる場合があります。
- ・ 開封後はなるべく早めにご使用ください。
- ・ 使用されるプリンタの種類やプリント条件により、出力品質に差が出る場合があります。事前に確認されることをお勧めします。

## ◇施工について

- ・ 施工環境温度：10℃～40℃
- ・ 使用可能温度：-30℃～80℃
- ・ 施工面積が大きい場合には空気が入る場合があるため、施工液※を使用した水貼りを推奨します。  
※ 推奨施工液：当社「リアルパーフェクト」を濃度約 0.5%とした水溶液もしくは、家庭用の中性洗剤を濃度 0.1%～0.2%とした水溶液
- ・ 印字面に施工液をかける場合は必要最低限の量とし、長時間そのままにしないようにしてください。
- ・ 施工時にスキージーを使用する場合は、貼りつけ時にはがした剥離フィルムの使用をお勧めします。
- ・ 結露しているガラスへの施工は避けください。
- ・ ガラス専用メディアです。施工前の事前テストをお願いします。

## ◇再剥離性能

- ・ 再剥離粘着剤とは、一定期間後にはがす用途に適している粘着剤です。
- ・ 再剥離性能は貼付期間、雰囲気条件により異なりますので、必ず事前のテストをお勧めします。

\* 製品についてご不明な点などございましたら、お問い合わせください。

\* 本書は、本製品に関する製品情報及び環境安全に関わる情報を提供するものであり、性能や品質を保証するものではありません。

\* 製品の仕様および外観は改良のため予告なく変更させていただくことがあります。